

平成23年8月10日

(社)日本地すべり学会関西支部  
会 員 各 位

(社)日本地すべり学会関西支部事務局

(社)日本地すべり学会関西支部講習会  
**「GISを用いた地すべり地形解析入門」**

(社)日本地すべり学会関西支部では下記の要領で、GIS(地理情報システム)を用いた地形データ処理と地すべり地形の判読等の手法について、初級レベルの実習形式の講習会を開催します。

参加を希望される方は事務局までお申し込み下さい。

記

**内 容：**GISを用いた地形解析を通じて地すべり地形の判読、地すべり移動体の範囲の推定、対策工の設計や図化は頻繁になされており、調査、対策、管理等の方針を決定する上でも重要なツールとなりつつあります。一方、プラットフォームも多様化・低コスト化が進み、データも国土地理院の基盤地図情報やSRTMだけでなく高密度航空レーザー測量データが利用され、微地形判読により大規模地すべりの前兆を発見できる可能性も指摘されています。本年度の講習会では京都大学防災研究所においてGISによる地形解析を担当されている松四氏を講師として迎え、デジタル標高データのインポートから傾斜図や陰影図の作成、地形断面図作成や地すべりの面積計測など、初歩的なスキルについて、主に若手技術者、研究者、学生を対象に、以下の要領で講習会を行います。

**講 師：**松四 雄騎氏(京都大学防災研究所)

**日 時：**平成23年11月11日(金) 10:00~17:00

**場 所：**京都大学おうばくプラザ(京都府宇治市五ヶ庄)

**講習会費：**賛助・協賛会員等団体会員，学生会員：5,000円

(資料代含む) 正会員：10,000円

非会員：20,000円

**機 材：**ノートパソコン(ArcGIS10試用版をインストールし実習を行います)

推奨スペック: OS: Windowsのみ，XP以上; CPU >1.2GHz; RAM >2GB

**定 員：**先着20名程度

**申し込み：**電子メールにて、(1)ご氏名、(2)所属、(3)連絡先(TEL, E-mail, DVD送付先住所)を10月20日(木)までにお知らせ下さい。参加案内とDVDを10月31日(月)までにお送り致します。特に、若手の方の参加を歓迎します。

**申 込 先：**〒611-001 京都府宇治市五ヶ庄 京都大学防災研究所・斜面災害研究センター内  
(社)日本地すべり学会関西支部事務局(担当:福岡 浩, 小関 旬子)  
TEL: 0774-38-4113 (ダイヤルイン) FAX: 0774-38-4300  
E-mail: kansai-sibu-jimu@landslide.dpri.kyoto-u.ac.jp